

## 05 sein動詞 haben動詞 自動詞と他動詞 特殊な目的格

### §1 sein動詞 haben動詞

#### 【要点】

ザイン                  ハーベン

■sein(=be), haben(=have)の現在人称変化は特殊です。

#### 現在人称変化

主語	現在形(基本形sein)	主語	現在形(基本形haben)
イッヒ ich	ビン bin	イッヒ ich	ハーベ habe
ドウ du	ビスト bist	ドウ du	ハスト hast*
エア スイー エス er, sie, es	イスト ist	エア スイー エス er, sie, es	ハット hat*
ヴィア wir	ズイント sind	ヴィア wir	ハーベン haben
イーア ihr	ザイト seid	イーア ihr	ハープト habt
ズイー sie	ズイント sind	ズイー sie	ハーベン haben

\* 語尾だけでなく語幹の綴りにも注意しましょう。

### §2 自動詞と他動詞

#### 【要点】

■文には定形動詞があるので、これに対応する主格(主語)の名詞(代名詞)\*がなければなりません。

\* 格を話題にするときは、名詞の他に代名詞にもあてはまります。これ以降、「名詞」と書いてあったら、「代名詞」も意味することがあるので注意してください。

■文の中で主格の他に目的格の名詞を必要とする動詞を「他動詞」と言います。

例：

ザンドラ カウフト

Sandra kauft einen Computer.

ザンドラさんは1台コンピュータを買います。

\* ein Computerにすると主格になるので不可です。

■逆に文の定形が他動詞ならば、主格以外の名詞は目的格です。名詞はしばしば無冠詞でも登場するので、その格は定形で判断します。

例：

ユーリア シュトディールト ゲ シ ヒ テ

Julie studiert Geschichte.

ユーリアさんは歴史学を専攻しています。

\* Geschichteは無冠詞ですが、studierenは他動詞なので、目的格(目的語)です。

■目的格の名詞を必要としない動詞を「自動詞」と言います。

例：

マンフレッド コホト

Manfred kocht.

マンフレッド君は料理します。

■**sein動詞**は**主語とおなじ主格の名詞**を必要とします。ただし、職業・身分を言う場合は無冠詞になるので気をつけましょう。

例：

キアヒエ  
Das ist **eine Kirche**.

あれは/それは/これは教会です。

\* **das**は「紹介のdas」と呼ばれるもので、中性名詞の**定冠詞das**を**名詞なしに単独で使った場合**です。「あれは/それは/これは」と状況に応じて色々訳せます。これが主語（主格）ですが、eine Kircheも主格です。これを「目的語」と区別して「**補語**」と呼びます。

レーレリン  
Meine Schwester ist **Lehrerin**.

私の姉は女教師です。

\* die Lehrerin 女教師 der Lehrer 男性教師 の女性形。

### §3 特殊な目的格

【要点】

■他動詞の中には**目的語を2つ**必要とするものがあります。

例：

メートヒエン シュライフト ユンゲン ブリーフ  
Das Mädchen schreibt **dem Jungen einen Brief**.

その少女はその若者に1通の手紙を書く。

\* schreiben 書く： は他動詞なので、目的格の名詞einen Briefが使われています。名詞der Jungeは目的格den Jungen<sup>注意</sup>では使えません。そういうときには「特殊な目的格」dem Jungen<sup>注意</sup>にします。

注意 **男性名詞の中には主格以外では最後の綴りが-enまたは-nと変化**するものがあります。今は気にしないでください。

■「特殊な目的格」はまず人称代名詞で学習します。

### 人称代名詞

人称	主格	特殊な目的格	目的格
1 人称単数	イッヒ ich	ミ ア mir	ミッ ヒ mich
2 人称単数	ドウ du	ディア dir	ディッヒ dich
3 人称単数	エア ズイー エス <u>er, sie, es</u>	イーム イーア イーム <u>ihm, ihr, ihm</u>	イーン ズイー エス <u>ihn, sie, es</u>
1 人称複数	ヴィア wir	ウンス uns	ウンス uns
2 人称複数	イーア ihr	オイヒ euch	オイヒ euch
3 人称複数	ズイー sie	イーネン ihnen	ズイー sie

\* **赤い下線**を引いた「3 人称単数」の音を定冠詞は真似ます。

## ■次に定冠詞の3つの格を学習します。

### 定冠詞の3つの格

性	主格	特殊な目的格	目的格
男性	エア <u>der</u>	デム <u>dem</u>	デン <u>den</u>
女性	ディー <u>die</u>	デア <u>der</u>	ディー <u>die</u>
中性	ダス <u>das</u>	デム <u>dem</u>	ダス <u>das</u>

## ■不定冠詞の格は以下の通りです。

### 不定冠詞の3つの格

性	主格	特殊な目的格	目的格
男性	アイン <u>ein</u>	アイネム <u>einem</u>	アイネン <u>einen</u>
女性	アイネ <u>eine</u>	アイナー <u>einer</u>	アイネ <u>eine</u>
中性	アイン <u>ein</u>	アイネム <u>einem</u>	アイン <u>ein</u>

例：

マ    ン    シェンクト                  フラウ                  ブルーメ  
Ein Mann schenkt einer Frau eine Blume.

とある男性がとある女性に花を贈る。

\* der Mann: 文脈に応じて「男性」または「夫」の意味になります。  
die Frau: 文脈に応じて「女性」または「妻」の意味になります。

【整理】主語＋他動詞＋特殊な目的語＋目的語    2つの目的語の語順  
に注意！